

平成28年度第3回兵庫県入札監視委員会会議 議事概要

開催日及び場所	平成29年3月8日(水)兵庫県私学会館 206会議室		
委員	泉水 文雄 (神戸大学大学院法学研究科教授) 小西 庸夫 (元兵庫県代表監査委員) 池田 千鶴 (神戸大学大学院法学研究科教授) 大搦 幸男 (弁護士) 細川 明子 (公認会計士)		
対象期間	平成28年8月1日から平成28年11月30日まで		
事務局報告 平成28年度第2回兵庫県入札監視委員会会議の議事概要について			
議案1 入札及び契約手続の運用状況等に係る報告等について			
対象工事の件数	1,009件	対象期間中の指名停止件数	10件
対象工事の契約金額合計	50,400,460千円	対象期間中の資格制限件数	0件
対象工事の平均落札率	88.1%	対象工事：対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事	
議案2 抽出した工事に係る入札及び契約手続に係る審議について			
抽出案件の総数		5件	
うち	一般競争入札	1件	
	公募型一般競争入札	1件	
	制限付き一般競争入札	2件	
	指名競争入札	2件	
	随意契約	0件	
委員からの質問・意見及びそれに対する回答	質問・意見	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	無し		

No.	質 問 ・ 意 見	回 答
1	<p>事務局報告 平成28年度第2回兵庫県入札監視委員会会議の議事概要について</p>	
2	<p>議題 議案1 入札及び契約手続の運用状況等に係る報告等について (平成28年8月1日から平成28年11月30日までの入札・契約状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育事業は管内の森林組合ばかりが落札しているが、森林組合しか指名しないのか。 ・ 明石運転免許更新センター昇降機設備改修工事の随意契約の理由は何なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物品関係入札参加資格者名簿の希望業種が「森林整備」の者を指名しており、民間の業者も指名している場合、森林組合以外の者が落札したケースもある。 ・ 施設を使用しながら改修するため、枠組みを残してかご等の部品を交換する必要があることから、既存設備を施工した者と随意契約を行った。
3	<p>議案2 抽出した工事の入札及び契約手続に係る審議について</p> <p>(1) 公募型一般競争入札 ア 西播磨県民局（光都土木事務所）発注 千種川水系鞆居川金出地ダム 付替林道工事（その2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合評価落札方式を採用しなかったのは、技術的工夫の余地が無いということか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該案件については、鋼管杭を工場で生産し、現場に運搬する工事であり、その寸法についても予め決められたものであるため、技術的工夫の余地がない。
	<p>(2) 制限付き一般競争入札 ア 阪神南県民センター（尼崎港管理事務所）発注 淀川水系中島川防潮堤乗越工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配置予定技術者の技術力が0点の業者がいるが、どのようにして技術力を評価するのか。 ・ 辞退者が多いのはなぜなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同種工事の施工実績、工事成績、継続学習の実績を評価している。当該業者は、いずれも実績が無かったので0点とした。 ・ 4kmの範囲に現場が7箇所あり、階段の工場製作もある等、施工上の制約が多い工事なので辞退したものと推測される。
	<p>イ 警察本部（神戸北警察署）発注 神戸北警察署東下駐在所（仮称）庁舎新築工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2回入札して不落随契だが、県の単価で積算したものか。 ・ 2回目の入札時に1回目入札の結果は公表しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 刊行物の積算単価表にないものは、部材ごとに見積りを取っている。 ・ 最も低い入札金額を公表している。不落随契の見積りの時にも同様に2回目の入札における最も低い入札金額を公表している。

<p>(3) 指名競争入札 ア 中播磨県民センター（姫路土木事務所） 発注 揖保川浄化センター酸素発生装置機械設備改築工事（第一期）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格はどのように設定したのか。 ・ 第二期以降も今回応札した業者を指名することとなるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単価表に掲載されていない機器類が8割を占めているため、機器の製作実績のある8者から見積りを徴取した上で、設定した。 ・ 第三期工事まで予定しているが、工期の重複がないため、同じ業者の指名は可能である。
<p>イ 但馬県民局（新温泉土木事務所）発注 178号他更新防災（センサー修繕） 積雪センサー更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12者中10者が辞退した理由は何なのか。 ・ 見積依頼に対して落札者以外の業者の対応はどうだったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該案件については、当初施工業者が構築したシステムに係る設備工事（更新）であるため、改修が困難であると考え敬遠されたと思われる。 ・ 断られたところもあった。
<p>その他：政府調達に関する苦情処理及び建設工事に係る再苦情処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の対象期間にはなかった旨、事務局から報告した。 	